

内装業から水回りの設備工事まで 丁寧な仕事で多くの信頼を集める



株式会社 FIX

〒194-0037
東京都町田市木曽西 1-37-24-2
URL <http://fixstyle.co.jp/company/>

Company data

代表取締役

日高 悠太

10代で建築業界に入り専職に従事した。その後、20歳で内装業へ転職。10年間にわたり修業を積み、壁や天井、床などをメインに数多くの現場の工事に携わった。そこで培ったノウハウを生かし（株）FIXを設立。現在は内装業の他にも、設備工事や木工事などを展開している。

Personal data



宍戸 日高社長は、もともと建築業界で活躍されていたんですか？

日高 ええ。私は10代の頃から建築業界に入り、もともと専職をしていました。内装業を始めたのは20歳の頃です。そこから、10年間ほど師匠のもとでノウハウを学び、壁や天井、床などをメインに数多くの現場の工事に携わりました。

宍戸 内装業一筋でいらっしゃるんですね。それでは、現在の業務内容について教えてください。

日高 当社では、内装業の他、水回りや電気の設備工事、木工事によるリノベーションなどを手がけています。内装業では、床やクロス工事など内装全般に対応しており、一般住宅から店舗やホテルなど幅広い施工実績があるんですよ。

宍戸 それだけさまざまな事業を手がけていらっしゃるって、お仕事のやりがいも大きいでしょうね。

日高 そうですね。内装工事では、下地をいかに平らにするかが重要です。そのため、コークボンドなどを使って、部材が剥がれたり、傷がついてしまったりする箇所の隙間を穴埋めする必要があります。こうした地道な苦勞をした現場であればあるほど、やりがいを感じますね。

宍戸 独立以降、8年以上にわたって仕事を続けてこれた要因はどこにあった

と感じますか？

日高 人と人のご縁を大切にしてきたからでしょうか。ありがたいことに、お客様とは長いお付き合いをさせていただいています。また、私は基本的にご依頼いただいたお仕事は断らないように努めているんですよ。そうしてお客様のニーズに対応してきたからこそ、幅広い事業を展開していくことができました。現在は、25歳の弟子を一人迎え、共に事業に励んでいますよ。今は昔と違って、縦社会が厳しい時代ではありません。ですから、頭ごなしに怒らずに、相手の身になって考えながら指導をしていますよ。

宍戸 そうした社長の誠実なお人柄が人を惹きつけているのだと思いますよ。お仕事を進めるうえで、心がけていることは何でしょうか？

日高 住まいは、誰もが安らぐことができる大切な場所です。そういったお客様の大切な場所の空間づくりに携わっているという自覚を持つことですね。そして、お客様のご要望をうかがう際には、コミュニケーションを大切にしています。お客様のご要望に対して、最適なアドバイスをさせていただき、「こういうふうになりますよ」と丁寧な説明を心がけているんです。

宍戸 それでは、今後のビジョンについてお聞かせください。

日高 水回りの設備工事の道具を少しずつそろえているので、この事業を定着させていきたいです。そして、内装業をより一層手広く手がけていき、今後は新しい事業にもチャレンジしていきたいと思っています！

Guest Comment

宍戸 開（俳優）

良い意味で職人さんらしくない雰囲気をお持ちの日高代表。お話をうかがっていて、高い技術力を持ちながらも、お客様とのコミュニケーションを大事になさっている姿勢が伝わってきました。ぜひ、これからも社長の柔軟な姿勢を大切に、事業を大きくしてってくださいね。私も応援しています！

